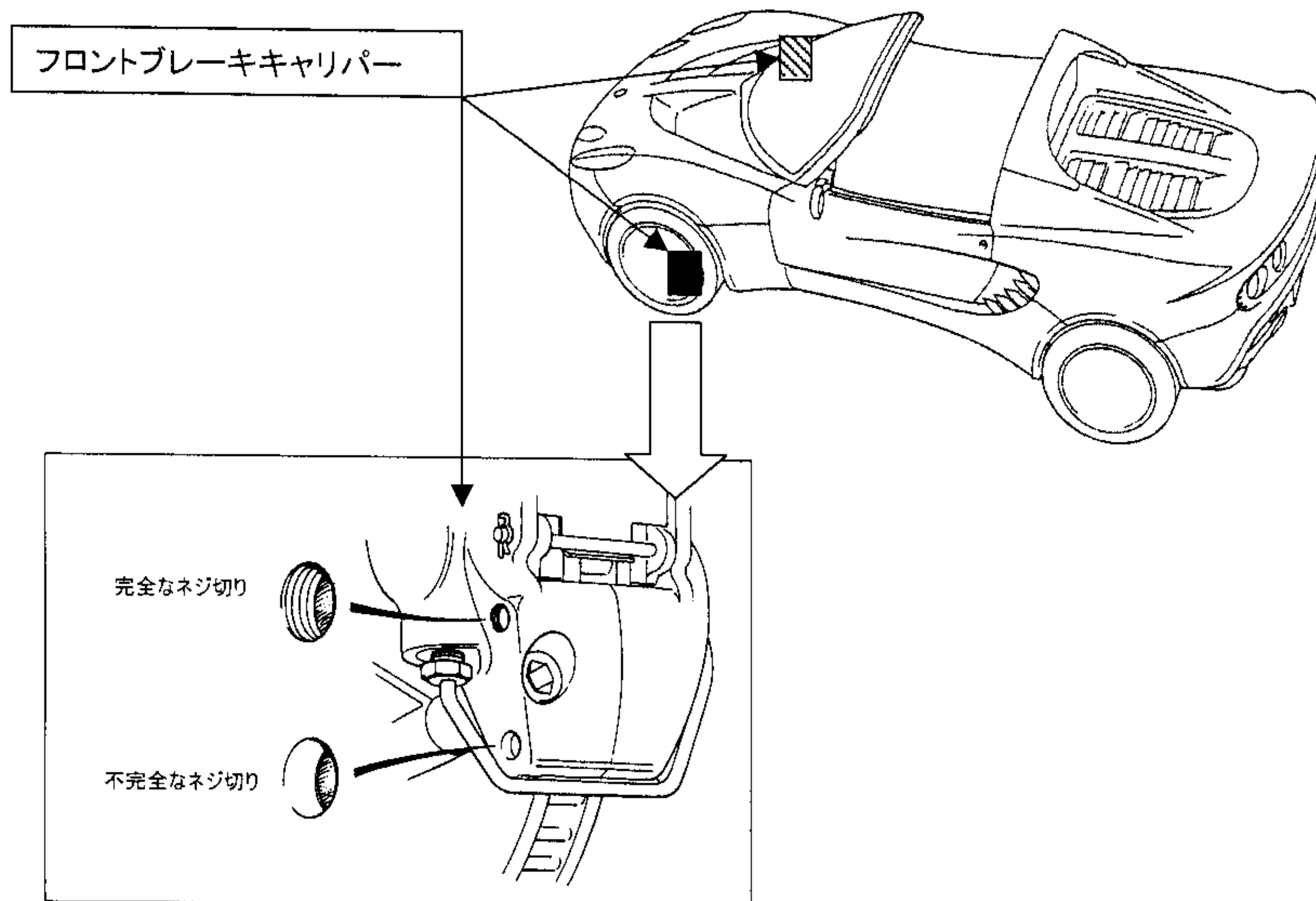


改善箇所説明図



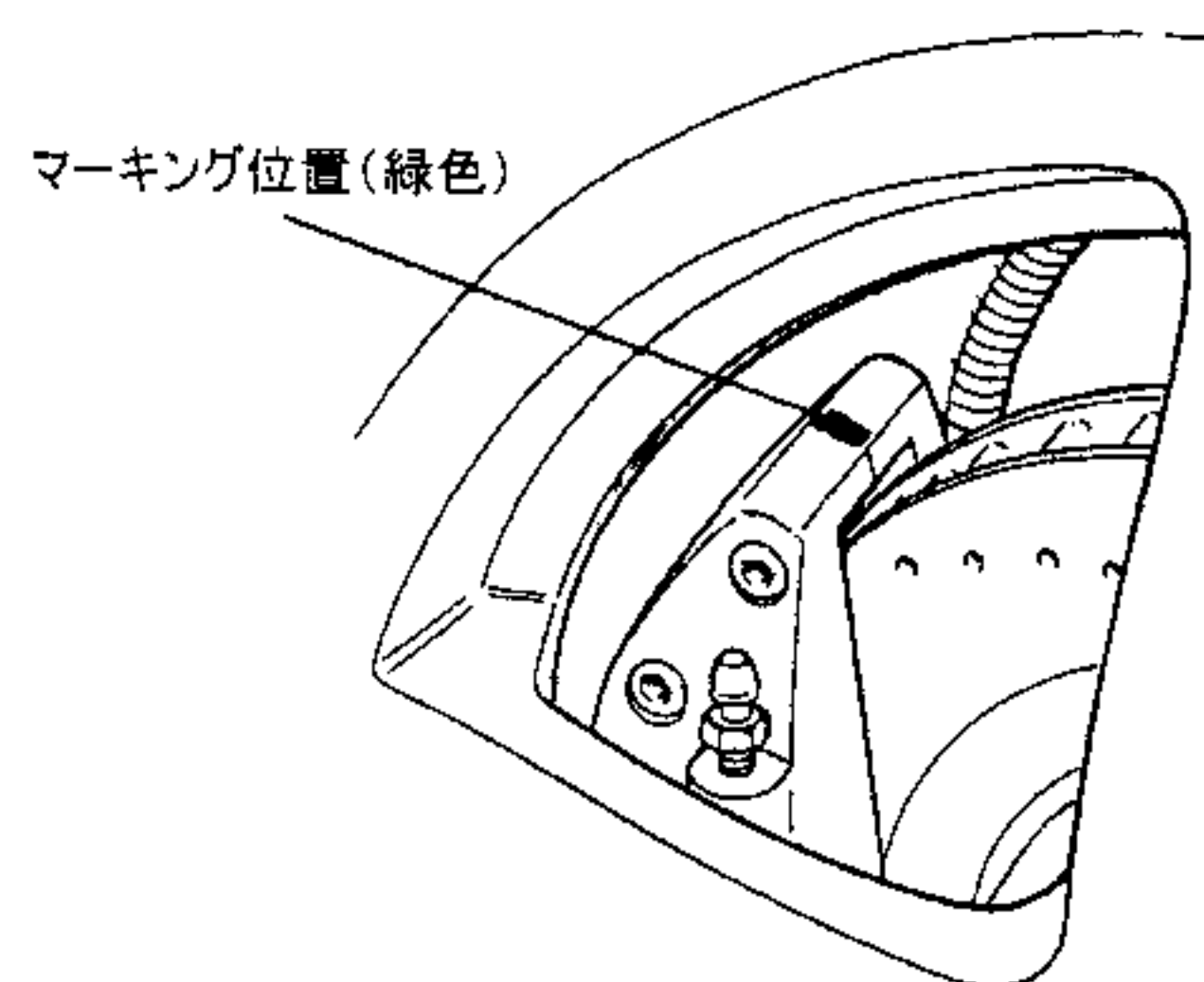
不具合発生箇所

前輪のブレーキキャリパを構成しているボルトのネジ穴の一部に加工方法が不適切なものがあるため、ブレーキ操作の繰り返しにより当該部分が破損することがある。そのため、制動力が不足するおそれがある。

改善の内容

全車両、当該ネジ穴を点検し、不適切なものはブレーキキャリパを良品と交換する。

識別方法



キャリパーへ緑色のペイントでマーキングをします。

注: は改善箇所を示します。